

平成二十七年 岡山大学大学院社会文化科学研究科博士前期課程【9月募集】入学試験問題

講座	日本・アジア言語文化論
専門科目2	各国語文献読解・日本文学選択

問題 左の資料について、後の問一〜問四に答えなさい。

薬瀬一雄編 日文文記 諸注 某成 正
 (東京 青房、昭和44年) 41・42頁
 上段の頭注の41頁と42頁の5行分
 全行

細川家永青文庫 叢刊 正十二 願筆紀行文 果
 (汲古書院、昭和59年) 7頁8頁 第1行8字
 全行と

平成二十七年 岡山大学大学院社会文化科学研究科博士前期課程【9月募集】入学試験問題

講座	日本・アジア言語文化論
専門科目2	各国語文献読解・日本文学選択

問一 活字部分はどのような資料だと考えられるか、あなたの考えを記しなさい。

問二 くずし字の全文を翻字しなさい。その際、改行は原文通りにし、適宜濁点・句読点を加えなさい。

問三 くずし字の資料は「鴨長明外山庵記」と題される書物の冒頭部分であるが、この資料の現代通行のタイトルを記し、なぜこのようなことが起こると考えられるか、あなたの考えを記しなさい。

問四 くずし字と活字資料の両方を読んで水の流れに関して評論してみなさい。

以上